

第4号はシムビコート®についてご紹介していきます。このおたよりが皆様の指導のお役に立てば幸いです。今後も役立つ情報をお届けできるよう、2ページ目のアンケートのご協力をお願いいたします。

～今日から役立つ！吸入指導豆知識～

シムビコート®のスマート療法について
シムビコート®は、コントローラーとリリーバー両方の性質を持っています。

〈定期吸入の役割〉

持続的な気道の炎症を抑え、拡張させる。
毎日の吸入で発作が起こりにくい状態を作る。

〈追加吸入の役割〉

定期吸入を行っていても、風邪やアレルゲン等の侵入により発作が生じることがあります。その際の発作改善薬として使用。

発作時にまず1吸入。
未改善なら10分程度あけて再度1吸入。
これを繰り返し、1回の発作につき最大6吸入まで。



定期吸入

朝	夕
1吸入	1吸入
2吸入	2吸入
3吸入	3吸入
4吸入	4吸入

追加吸入

1日6吸入まで
1日4吸入まで
スマート療法適応外



通常8吸入/日まで。それでも改善しないようなら病院へ。

※医師の指示のより一時的に12吸入/日まで使用することもあります。

～症例紹介～

今回は、研究会メンバーが実際に経験した症例をご紹介します。

【患者Aさんの特徴】



70代女性

喘息に関連する薬は長年使用しており「内服薬も吸入薬も使い方がわかってるから」と、薬の数だけ確認して帰って行かれる患者さんです。身だしなみはしっかりとされていて、理解力も高く見える方です。

体験談募集中！！

皆さんが吸入指導で経験した珍しい出来事を教えてください。教えていただける方は、アンケートに記入をお願いします。

【処方内容（一部抜粋）】

テオフェリン徐放U錠200mg 2錠 朝食後 28日分
プラナルカストカプセル112.5mg 4Cap 朝夕食後 28日分 他、内服薬あり
シムビコートタービュハイラー60吸入 1キット 1日2回 1回2吸入（15日分）

【服薬指導時の一場面】



吸入薬が飲み薬に比べて少ない日数分しかありませんが、この本数で大丈夫でしょうか？どのように使用していますか？

吸入薬はちゃんと使っていますよ。朝晩に2回ずつでしょ。以前入院したときにたくさん先生が出してくれたから、余っているんです。



☆症例のポイント☆

この症例の患者さんは、クルッ、カチッ、の動作1回に対して、2回吸うことで吸入できていると勘違いされていたようでした。それでは処方も1キットのままな訳です。

☆指導のポイント☆

このような事例を減らすために、指導時に「1本で15日分ですね」「久しぶりに手技の確認をしましょうか」など声かけをするのも良いかもしれませんね。また、電話をして残薬確認を行っている薬局もあるようです。

と口頭では、正しい認識しているように感じられます。「残薬があるための1キット処方である」と納得できるお話でした。

【数ヶ月後、服薬指導時の一場面】



（1キットのままで、まだ入院時の残薬があるのかな？）吸入薬はどのように吸入していますか？

朝晩に2回（吸入）でしょ？朝は2～3回吸っていますよ。



2～3回ですか？（それだともっと処方が必要になるはず…）回すのは何回ですか？



回す回数？1回ですよ。



報告しなければ！

〈コメント〉

約半年前より「シムビコートは毎日処方通りに忘れず吸入しているが、残薬があるので毎回1本少なく医師に処方してもらっている」と言われていました。しかし今手技について確認したところ、1回2吸入のところが1回1吸入しかできていなかった事が判明しました。今回患者様には吸入手技について再指導を行ったので報告させて頂きます。 2021/1/4 海南病院 薬剤部

吸入指導報告書のコメント欄

【その後…】吸入手技について再指導した後は、定期的に月2キットずつ処方されるようになりました。「間違ってた時とくらべて調子がいいです」とお話しされています。